

ため池ハザードマップ 赤坂大池 【浸水想定区域】

このハザードマップは、大雨や地震により異常な状態におかれため池の堤体が決壊した場合を想定し、浸水する可能性がある区域を記載しています。

この地図の浸水区域は、満水の水が溜まっている、ため池の堤体が決壊した場合の最大浸水深を表示しています。

浸水想定区域を把握し、ため池の異常を発見した場合や市から避難勧告等が出されるなど、ため池による災害のおそれがあるとわかった場合には、速やかに避難してください。

なお、浸水想定区域は、実際の浸水区域と異なる場合がありますので、注意してください。



非常時緊急連絡先

救助等⇒消防への急報 119
災害の通報、自主避難する際は⇒豊川市防災対策課 (0533) 89-2194

ため池管理に関する連絡先

豊川市産業部農務課 (0533) 89-2139



浸水深の目安

5.0m 2階の軒下まで浸水する程度

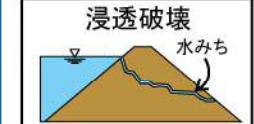
2.0m 1階の軒下まで浸水する程度

1.0m おとの腰までつかる程度

0.5m おとの膝までつかる程度

0.2m 歩道が冠水しあらめる程度

決壊の種類



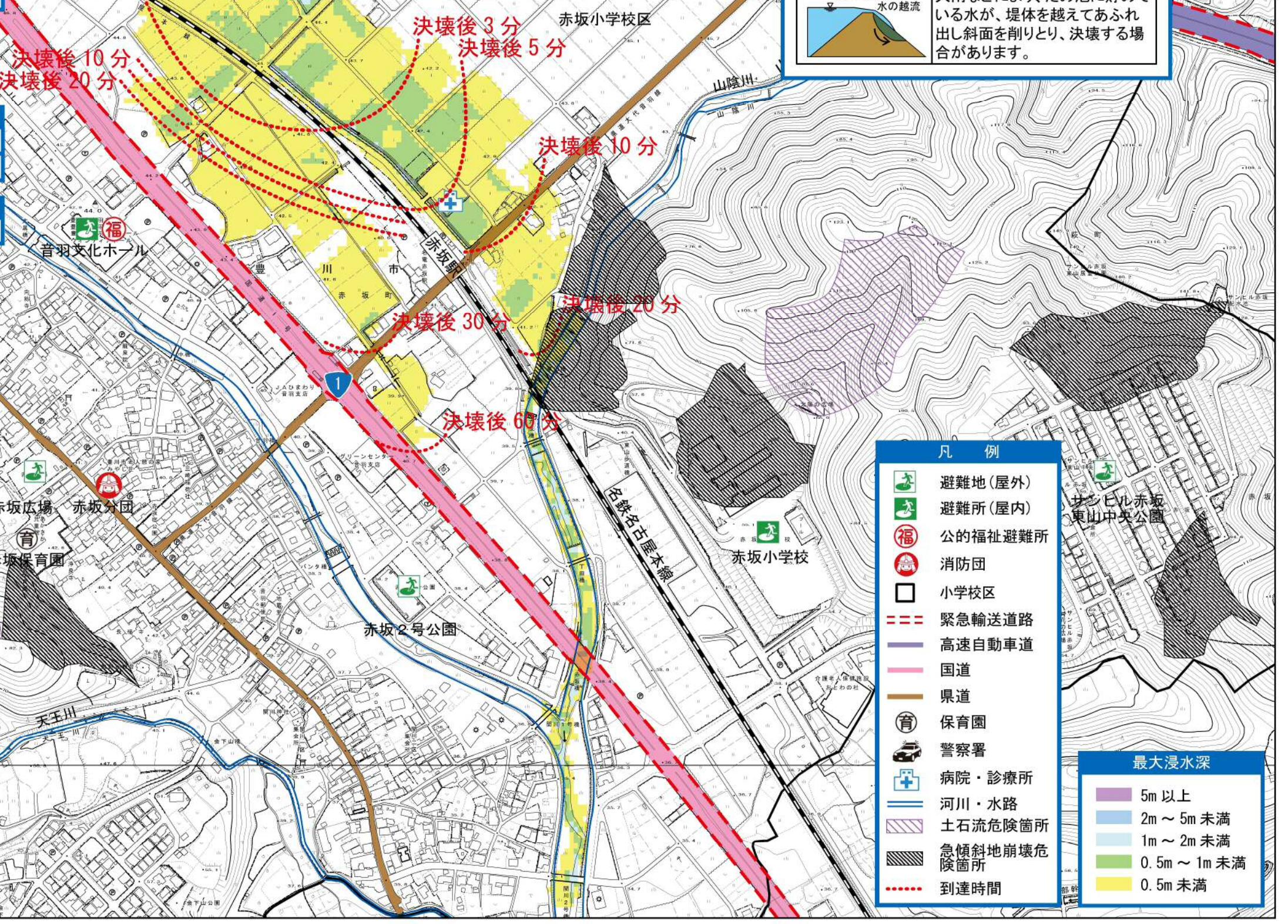
ため池の堤体に発生した亀裂などが、水みちとなって、徐々に大きくなり、決壊する場合があります。



ため池に貯めている水や雨などが、堤体の中に浸透して、斜面のすべりが発生し、決壊する場合があります。また、地震により堤体がゆられるこにより、斜面のすべりが発生し決壊する場合があります。



大雨などにより、ため池に貯めている水が、堤体を越えてあふれ出し斜面を削りとり、決壊する場合があります。



0 100 200 300 400 500